



<プレスリリース>

2015 年4月 23 日

報道関係者各位

CYBERDYNE 株式会社
代表取締役社長 山海嘉之

神奈川県で医療イノベーション・新産業創出へ

～ 重介護ゼロ®社会の実現を目指し、神奈川県と連携強化～

当社は、神奈川県と協力して、重介護ゼロ社会の実現などの社会課題解決を目的にした取り組みをさらに加速させ、最先端技術を駆使して開発されるロボットスーツHAL®等の医療福祉機器を中心に、イノベーション及び新産業の創出を推進することについて、本日、覚書を締結しました。

【神奈川県と CYBERDYNE 株式会社との覚書の概要】

1 目的

重介護ゼロ社会の実現などの社会課題解決を目的にした取り組みをさらに加速させ、最先端技術を駆使して開発されるロボットスーツHAL®等の医療福祉機器を中心に、社会課題解決型イノベーション及び新産業の創出を図る。

2 締結当事者

神奈川県知事 黒岩 祐治

CYBERDYNE株式会社 代表取締役社長 山海 嘉之

3 具体的連携事項

神奈川県とサイバーダイネ株式会社との連携と協力に関する具体的な内容は、次のとおり。

- (1) 国家戦略特区や総合特区を活用した革新的ロボット医療・介護・福祉機器の社会実装への取り組みと普及啓発
- (2) イノベーション創出を目指す国内外のベンチャー企業等との連携
- (3) サイバニクス・エクセレンス・ジャパン (CEJ) *による国際医療イノベーションの実現
- (4) 商標「ME-BYO」使用許諾第1号「湘南ロボケアセンター」における先進的取り組み
- (5) 革新的ロボット技術と「未病」コンセプトの融合による新たな健康寿命延伸モデルの創出
- (6) 革新的ロボット技術を活用した未病を治す社会を支える新たな社会システムの構築に向けた取り組み
- (7) 医療・介護・福祉の生活現場等における革新的ロボット医療・介護・福祉機器の活用を促進する新たな仕組みの構築

＊ サイバニクス・エクセレンス・ジャパン (CEJ)

当該組織を設立予定。国際認証機関や医療関係者らを巻き込んで、内閣府「革新的研究開発推進プログラム(ImPACT)」産み出された、イノベーション創出の仕組みにより、技術、人材、企業を対象にサイバーダイネの機能、認証取得のノウハウ、事業展開のノウハウを提供し、医療関連 VB の育成を推進。世界最速のイノベーションを実現する国際ビジネス拠点を創出する。



山海社長（左）と黒岩知事（右）



←黒岩知事が HAL 腰タイプを装着して、

20キロの重りを持ち上げ、腰にかかる
負荷の軽減を体感されている様子